

適用題を効果的に使っていただくために

「プロジェクト研究」小学校国語科教育研究委員会では、適用題を「児童が単元を通して身に付いた力(指導事項)を活用して解く問題」として研究を進めてきました。本研究では、児童が単元を通して身に付いた力を活用することができ、教師が児童に身に付けさせたい力を確かめることができるような適用題の作成に取り組んでいます。

本研究で提案している適用題は、各学級で取り組む言語活動や授業の進め方によっては、そのまま使っていただくことが難しい場合があります。適用題や適用題作成準備シート(学習課題、言語活動、単元計画など)の内容を確認していただき、必要に応じて、紹介している適用題を学級の実態に応じて調整してお使いください。



◇◇◇ 適用題作成準備シート ◇◇◇

学年(6 年) 教材文「海の命」(光村図書6年)

ステップ
1

- ・ 児童に身に付けさせたい力を確認する(学習指導要領・教科書)。
- ・ 身に付けさせたい力を付けるためにふさわしい言語活動を設定する。

□児童に身に付けさせたい力

登場人物同士の関係を捉え、登場人物の生き方について自分の考えをまとめる力

□身に付けさせたい力を付けるためにふさわしい言語活動

「登場人物関わり図」を書く

ステップ
2

- ・ 学習課題を設定する(指導事項・思考操作・言語活動)。
- ・ 単元の指導計画を立てる。

□学習課題

A:身に付けさせたい力(指導事項)

登場人物同士の関係を捉え、登場人物の生き方について自分の考えをまとめることができる

B:思考操作

登場人物の行動や会話と生き方や考え方を関連付ける

C:言語活動

「登場人物関わり図」を書く

【児童に提示する学習課題】

この単元では、登場人物同士の関係を捉え、登場人物の生き方について自分の考えをまとめることができるようになる学習をします。

課題は、登場人物の行動や会話と生き方や考え方を関連付けて、「登場人物関わり図」に書くことです。

□単元の指導計画

(6) 時間

時間	主な学習活動
見通す 1	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しをもつ。 ・学習課題を知り，学習計画を立てる。
自ら考える 2	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の設定を確かめ，構成と内容を捉える。
対話する 3	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や会話と生き方や考え方を関連付けながら「登場人物関わり図」に書くことを全体で確かめる。
自ら考える 4	<ul style="list-style-type: none"> ・前時でまとめた「登場人物関わり図」の書き方を基に，登場人物の行動や会話と生き方や考え方を関連付けながら「登場人物関わり図」にまとめる。
対話する 5	<ul style="list-style-type: none"> ・書いた「登場人物関わり図」を基に，登場人物の生き方に対する自分の考えを書く。 ・登場人物の生き方について考えたことを話し合う。
振り返る 6	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の山場を読み深める。 ・単元を振り返る。
※適用題の実施	

ステップ 3 ・適用題を作成する。

□適用題の内容

教材文「 わらぐつの中の神様 」を使って、(「登場人物関わり図」 を書く) 言語活動の場面を想定した問題です。